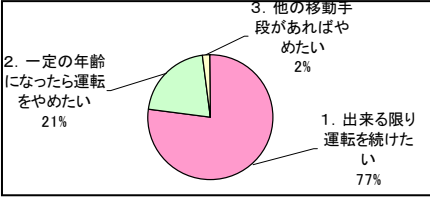
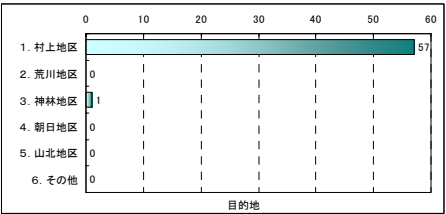
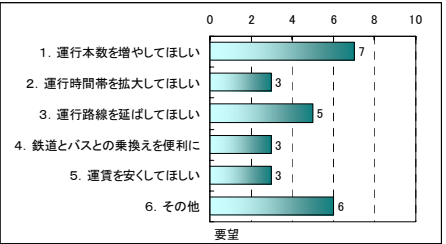
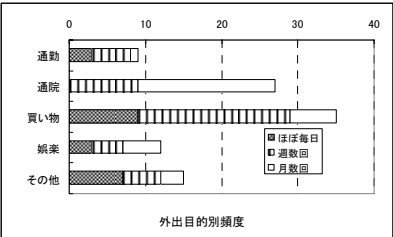
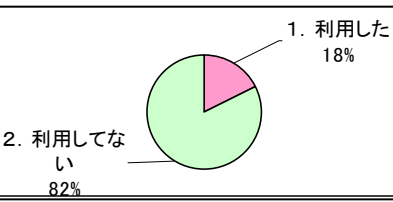
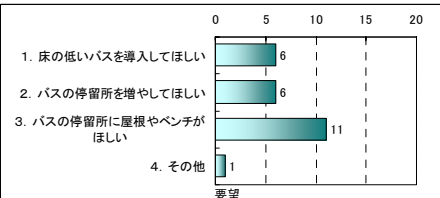


③ 門前川エリア	
村上市街地の東部に位置し、門前川沿いと山田川沿いに集落が点在している。 最遠の集落までは約 10km と遠距離となっている。 現在公共交通は整備されていないが、かつては路線バスが運行されていた。	
○面 積：約 50 km² 南北方向：約 5 km、東西方向：約 10 km ○人口世帯：約 2,000 人（高齢化率：29.0%）、約 600 世帯 ○集落数：16 ○高校生学生数：約 50 人 ○合併前の市町村名：村上市	
	
項 目	
■エリア内の主な施設等	【医療】 なし 【学校】 小学校 2 校(山辺里、門前谷) ※平成 23 年 4 月統合予定 中学校 1 校(村上東) 【商業】 なし 【工業】 村上市工業団地 【観光】 耕雲寺森林公園、門前せせらぎ公園 【行政】 村上市役所、村上農村環境改善センター
■既存交通体系	【A 路線バス】 運行なし ※以前は村上駅前～菅沼口～門前間で路線バス運行 【B スクールバス】 通年運行：日下、下山田、上山田、小谷、高平、大関、鋳物師、袋、菅沼、赤沢、門前 冬季運行：下相川、上相川、坪根 【C その他のバス】 運行なし 【D 鉄道】 運行なし
■係わりが想定される組織・団体	【民間事業者】 （交通事業者）・新潟交通観光バス・村上観光・大滝自動車・村上タクシー・瀬波タクシー ・岩船タクシー・はまなす観光タクシー 【教育機関】 （小学校）山辺里小学校、門前谷小学校 （中学校）村上東中学校 【商工観光団体】 ・村上市観光協会・村上商工会議所 【市民団体】 ・NPO 都岐沙羅パートナーズセンター ・都岐沙羅体験観光ネットワーク ・各町内会・自治会 等 【行政】 ・村上市役所、村上農村環境改善センター

■住民意識・行動形態（アンケート結果より）	■運転継続意志  ■最も多い外出の目的地  ■路線バス運行への要望 	■外出目的別の外出頻度  ■過去1年以内でのバス利用  ■バスの車両形態や停留所への要望 
■課題および課題解決に向けた方策・取り組み試案	＜エリアの特性＞ ・門前川と山田川に沿って集落が形成。 ・村上市街地～最遠の大栗田集落までは約10km、車で約50分を要する。但し、冬季は道路閉鎖となるため、大栗田集落は関川村経由でなければ移動不可。 ・平成23年度に統合小学校が開校し、スクールバス2台導入予定。 ・エリア内に工業団地が立地しており、多くの住民が勤務している。 ・エリアにおける最も多い外出先は村上地区となっている。 ＜エリアの課題＞ ・エリア内に路線バスが存在しない。 ・小中学校は専用のスクールバスを運行している。 ・エリア外への移動(村上市街地)の検討 ＜課題解決に向けた方策（案）＞ ○路線バス・スクールバスの効率の良い運行方法や間合い利用より公共交通空白地域を解消。 ○移動目的に沿った利便性の良い移動手段の設定。 ＜取り組み試案＞ ■他のエリアの路線バスやスクールバスの間合い利用を行い、市街地及び商業施設へ向かうバスの運行。 ■小回りの利く、デマンド方式の自主運行バスの運行。 ■車両を小型化し、集落内まで運行。 ■スクールバスの混乗化や間合い利用を検討。	
□連携すべきエリア	①、⑭	

（出典）人口・世帯数・高齢化率：住民基本台帳(H21.8)、高校生：学校基本調査結果・旧市町村での中学校卒業数(H19.5)、施設：村上市HP、バス情報：村上市、JR情報：JR東日本HP(H21.3)

③ 門前川エリア 現況課題図

